

にこにこ情報

竹とんぼ



発行 社会福祉法人緑樹会

〒904-0021 沖縄市胡屋7-2-10

電話 098-930-2525 (にこにこ)

FAX 098-933-1324

ホームページ <http://www.ryokujukai.or.jp/>

メール kikaku@ryokujukai.or.jp



飛行日記

先程、安里君子さんの米寿の宴が那覇市のうらしま会館で催され飛行士も呼ばれて参加した。

安里さんの御主人は安里哲夫さんで当法人の評議員を長い間務められた方で、君子さんも同じく在宅福祉連絡委員会の会長を務められ、御夫婦とも今日の緑樹会の基礎を担った方である。

話は変わるが、昭和三十五年頃の話である。コザの南端に諸見南通り会がある。その通り沿いに諸見マーケットがあった。コザでいち早い鉄筋コンクリート二階建てで、精肉店、鮮魚店、野菜果物店、輸入食糧雑貨店、銀行、美容院が雑居し、マーケットはもとよりその界限も賑わいを見せていた。

このマーケット界限は諸見里一班と呼ばれていた。マーケットを起点に西に百メートル、南に百メートルの四方形に約二十数所帯(もつと多いかも)が暮らしていた。その一班の住人は戦後、沖縄各地から寄留してきた人々であった。地元諸見里の住民は一人もいなかったと記憶している。いわば寄留民集落である。

基地経済、高度経済成長とあいまって一帯は繁栄したものの貸家、貸間に軍服姿の米兵等が入り出した。子供たちにとっては興味の的であったが、生業にいそむ親たちからすれば子供たちの行く末を案じることであった。そのような思いもあって諸見里一班の親たちが教育隣組をつくることになった。

諸見里一班教育隣組の活動は、夏休みの朝のラジオ体操、夕方の勉強時間を告げる拍子木うち、ピクニックは県下のビーチ各地、名所巡り、合同十三祝、教育講話会があった。

この隣組の大きな特徴は、会則なし、会長なし、事業計画なし、予算書なし。行事や活動は「玉黄金産し子 皆し育ていやい 世間役立つ 人にさびら」をモットーに、ひたすら話し合いで物事を決めることである。

安里君子さんはその隣組をまとめた方である。ちなみに飛行士は、そこで育った。
(かなぐすく)

夏の風物詩を満喫 緑樹苑地バーリー



旧暦五月四日(ユツカヌヒ)にあたる六月十二日(水)、緑樹苑地バーリーが行われた。

この時期、県内各地の漁港で伝統漁船であるサバニを使ってレースが繰り広げられているハーリー。海人による豊漁と航海安全を祈願するための沖繩の伝統行事だが、緑樹苑の地バーリーは利用者や職員、その家族の健康を祈願するために昨年から行われている。

太陽が照りつけるなか、軽費老人ホーム、特別養護老人ホーム、ケアハウスはいびすかず、デイサービス職員がこぎ手となって現れた四隻の色鮮やかなハーリー舟。それぞれの思いが込められた手作りの舟が姿を現すと、利用者からは大きな声援と拍手があがった。

各舟のこぎ手がエーク(櫂)を握りしめ、いよいよレースが始まると、パーラंकを叩き、大きな声をあげて応援する利用者たち。こぎ手もその声援を受けて、一

斉にスタートして力強く舟をこぐ。抜きつ抜かれつのレースを制し、若い新人職員のパワーで一着でゴールしたのは特別養護老人ホーム、続いてデイサービス、軽費老人ホーム、ケアハウスはいびすかず。ゴール手前では何故かパン食い競争も行われ、笑いの絶えない熱いレースとなった。

またレース後はかき水と飲み物が配られ、利用者は緑樹苑の夏の風物詩を満喫していた。

(仲宗根舞華)



たくさんのお父さんに感謝を込めて

父の日祝い会

特別養護老人ホーム なごやかな雰囲気

六月十四日(金)、特別養護老人ホームの食堂ホールでは父の日祝い会が行われ、四十

九名の利用者が参加した。余興では利用者の崎濱ツルさんの歌に合わせて、職員の歌と踊りが披露され、他の利用者も職員と一緒に歌ったり踊ったりと楽しく過ごす様子が見られた。その後は参加者全員で楽しくカチャシーを踊って、最後に職員から男性利用者へプレゼントが贈られて会は幕を閉じた。



やコーラ、ジュースなどが配られ、利用者はなごやかな雰囲気の中終始笑顔で過ごしていた。(久保真実)

デイサービス 声援や拍手が響いた

六月十七日(月)、デイサービスでは六月の恒例行事である父の日祝い会が行われた。

はじめに、利用者の泉川寛信さんと仲間達之助さんがマイクを握って会場を盛り上げながら「美わしの琉球」と「東京午前三時」を利用者全員で歌った。続いて行われた職員による三線演奏では、古典曲や「安里屋ユンタ」が披露され、利用者からは「なとーん! なとーん!」「とつても上手さあ!」などの声援や拍手が響いた。民舞では「かりゆし糸満」、「芋の時代」、「唐船ドリー」を踊り、利用者は笑顔を見せてとても喜んでいった。そして最



後に職員から男性利用者にプレゼントが贈られると、嬉しそうな表情を浮かべ、今回の父の日祝い会も楽しく過ごせたようだった。(目取真美優)

軽費老人ホーム この日を楽しみに

六月十六日(日)、軽費老人ホームでは利用者へプレゼントの贈呈が行われた。

二十一名の男性利用者は朝から談笑する姿が見られ、この日を楽しみにしていた様子だった。プレゼントは朝食時に施設長から手渡され、利用者からは「毎年ありがとう!」「本当に嬉しいさあ〜」など、多くの声があがった。また、その日の午後は面会に来る家族が多く、苑内はとにもにぎわっていた。(前川太作)



ケアハウスはいびすかす 笑顔と笑い声のながて

六月十四日(金)、ケアハウスはいびすかすで父の日祝い会が行われ、二十五名の利用者が参加した。

謝花介護主任の司会で会は始まり、映写会として現代人情劇を鑑賞した。利用者は笑みを浮かべたり大きな笑い声をあげたりして、それぞれ楽しく過ごしている様子だった。また、各テーブルにジュースとケーキを配ると「おいしいね!」と言ってジュースのおかわりをする利用者も見られた。その後は安谷屋施設長からお祝いの言葉と花のプレゼントがあり、利用者の笑顔と笑い声のなかで父の日祝い会は幕を閉じた。(西原佳生)



それぞれの願いが叶いますように 七夕会が行われました



デイサービス 心に響いた様子で

七月八日(月)、デイサービスでは七夕会が行われた。会のはじめに利用者や職員全員で七夕の歌を歌い、その後「七夕物語」の読み聞かせが行われた。織姫の彦星の話を聞いた利用者からは「一年に一度しか会えないからさびしいねえ」と感想が聞かれ、心に響いた様子だった。次に利用者や職員が書いた短冊を読みあげて願いごとが叶うように全員で祈った。その後の職員余興では三線の音色に合わせて、安里屋ユンタと肝がなさ節の民踊り二曲とエイサーが披露され、会場には手拍子とはやしやが飛び交っていた。そして、会の終わりには参加者全員でカチャーシーを踊り、とても楽しく盛り上がった七夕会は幕を閉じた。(比嘉樹)



軽費老人ホーム 笹飾りに願い事を

七月五日(金)、軽費老人ホームでは七夕会が行われた。今年も軽費老人ホームには六月末頃から利用者と一緒に準備した盛大な笹飾りが飾られた。短冊には「ハワイに行けますように」、「オリオンビールが飲めますように」、「かのじよがほしい」、「宝くじが当たりますように」など、利用者や職員の思いの願いごとが書かれていたが、一番多かったのは



やはり健康に関する願いごとだった。

また利用者はかき氷で涼を取り、「たなばたさま」などを歌って歌声クラブの活動も楽しんでいた。(高嶺真奈美)

ケアハウスはいびすかす 拍手と満面の笑みで

七月四日(木)、ケアハウスはいびすかすでは宇良介護員の司会進行で七夕会が行われ、利用者三十一名と職員八名の計三十九名が参加した。

安谷屋施設長のあいさつの後に始まった余興では、嘉手納町東区コミュニティセンター自治会から借用した獅子舞を使った演舞が披露された。民謡に合わせて、山城介護員と宇良介護員の息の合った獅子舞演舞が行われると、利用者からは「とてもよかった!今まで見たことがないさあ、ありがとうね!」と喜びの声があがり、演舞終了後には参加者全員から大きな拍手と満面の笑みが見られた。

また、笹の葉に飾られた短冊には「毎日美味しいご飯が食べられますように」や「毎日健康でありますように」など

の願いごとが書かれており、それぞれの願いが込められていた。(山城和文)



みんなの笑顔

ケアハウス

はいびすかす

宮城ナエさん(101歳)

みなさん、こんにちは。生まれはハワイ、育ちは読谷村の宮城ナエと申します。

私は若い頃、小学校の先生を40年間勤めていました。生徒たちには主に音楽を教えていましたよ。仕事は大変だったけど、いま思うと色々楽しかったね～！

結婚してからは6人の子宝に恵まれました。夫婦共に先生をしていたので、その影響か子供たちも先生をしています。なんだか嬉しいさあ。亡き夫とは90歳まで、2人で元気にテニスをしていました。95歳になる頃には料理、洗濯、掃除等の家事もお手の物でしたよ。

今でははいびすかすでの生活にも大分慣れてきて、職員のみなさんにも大変良くしてもらっています。これからもよろしくお祈りしますね～！（取材：久高政樹）



明治44年 11月30日生
出身：読谷村
趣味：テニス
好きな食べ物：豆腐

軽費老人ホーム 恒例の6月遠遊会

楽しい時間を過ごさせて満足

六月十日(月)、軽費老人ホームでは恒例の六月の遠遊会が行われた。

当日は梅雨とは思えないほど良い天気で、絶好のドライブ日和となった。毎年六月の遠遊会は南部方面で、今回もまずは知念岬公園を目指して出発。安座間ビーチの岬を上ると、目の前に広がるのはエメラルドグリーン綺麗な海。知念岬から見えるその景色に利用者は夢中になっていた。その後はがんじゅうの駅で昼食を済ませ、しばらく海を眺めて景色を楽しんでいた。そしてニライカナイ橋を通って奥武島をまわり、皆で冷たいかき氷を食べて、会話もはずみながら平和記念公園までドライブ。

「今日のかき氷はとってもおいしかったさあ〜！」「綺麗な景色を見て癒されたよ！」と、利用者が満足して楽しい時間を過ごせた遠遊会となった。

(浅瀬石和子)



平和を祈念して

琉球王朝禮樂奉納演奏

琉球王朝の「禮樂」を奉納演奏して、戦争で亡くなった方々の御霊を慰霊し、平和を祈念するために、第六回琉球王朝禮樂奉納演奏が六月二十九日（土）に沖繩平和祈念堂で行われた。

出演は王府おもしろ謡きゆる保存会、首里クエーナ保存会、湛水流伝統保存会、啓扇本流船乃会、元船越節子琉舞研究所、阿波連御座樂保存会、混成合唱団ムジカ・ピーバ、首里少年少女合唱団の七団体で、緑樹苑の職員もおもしろ謡きゆる保存会に六名、首里クエーナ保存会に五名が参加した。

王府おもしろの演目は、聞得大君が京の内で神女たちと心をそらえて神樂拍子奉りお祈りしますという意味の「おしかけふし」と、飽きないほどめずらしいという船が出航の度に御見護って、素早い航海になりますようにという意味の「あかずめずらしやか節」。

首里クエーナ保存会の演目は「ウリジンクエーナ」。うり

ずんとは初夏のことで、歌詞は大和に登る王の使者のきる衣、または公事で海外に旅する人の着物を辛芭蕉から衣に作り上げるまでのいきさつを歌ったものだ。

また、湛水流伝統保存会は「ぢゃんな節」を演奏した。この曲は老人の述懐を歌ったもので曲想に尊嚴の氣風が強く、国王への感謝の心から時代讚歌にかえられたという解説がある。



船越節子琉舞研究所は王室繁栄を祈る歌である「作田節」と、深山に住むうぐいすは春の季節を知らないけれど、梅の匂いをかいで春を知って鳴くのであるという歌意の「早作田節下出」の踊りを披露。

阿波連御座樂保存会は、首里王府の儀式や江戸上りなどで最初に演奏され国家的楽曲で冊封使を歓待する宴や久米村行事等で歌われていた中国皇帝讚歌の歌詞の「太平歌」、中国宮廷音楽の器楽曲の「萬年歌」、御座樂の唱歌の一つで王命で琉球を離れ中国や江戸で故郷や両親のことを思う望郷歌として歌われていた「紗窓外」の三曲を演奏した。

首里少年少女合唱団は、「沖繩行進曲」「平和の歌」「えんどうの花」の三曲を合唱し、最後に混成合唱団ムジカ・ピーバによる「花は咲く」と「ひやみかち節」を会場が一体となつて合唱して第六回琉球王朝禮樂奉納演奏は幕を閉じた。

(兼城正彦)



平成25年度緑樹会家族会清掃、総会開催

暑い中での清掃、お疲れさまでした！

六月三十日(日)に平成二十五年度家族会清掃、総会が開催された。午前九時半前には軽費老人ホーム、特別養護老人ホーム、ケアハウスはいびすかすの家族が早々と各入居者の居室の清掃に取りかかる様子が見られた。

約二時間程かけて居室の清掃を終えると、本館の会議室にて家族会総会が開催され、仲嶺眞一会長の挨拶の後、平成二十四年度の事業報告や決算報告、監査報告、役員選出、平成二十五年度の事業計画(案)や予算(案)が審議の後、承認された。仲嶺会長からは会費の徴収率が五割近く伸びたことと、会費が誕生会、トーカチ、カジマヤー、新百歳祝いのプレゼント、香典代等の活動費として支出されていること等の説明が行われた。また、総会後には給食センター自慢のオードブル等を楽しみながら、家族と職員の懇親がなごやかに行われた。(山城勝彦)



平成25年度 緑樹会家族会役員

役職	氏名
会長	仲嶺 眞一
副会長	大城 律也
〃	比嘉 貞子
監事	翁長 直樹

家族会費の納入について

緑樹会家族会は、緑樹会の事業を援助しつつ、入居者の日常の生活に協力し、併せて緑樹会後援会の支援を図ることを目的として、各施設の入居者家族で構成しています。

会費は、月500円(年間6,000円)となっておりますので、宜しくお願い致します。

会費のお支払、随時受付しております。
平日9:00~17:00(輝命館1階事務局)

みどり学童クラブ★

7月6日(土)、子供たちと一番街の七夕祭りに行ってきました。短冊にそれぞれの願い事を書き、嬉しそうな様子の子供たち。みんなの願いが天まで届きますように…!

そして、その後は八重島公園へ。セミの鳴き声が響くなか、子供たちは虫かごとあみを持って大はしゃぎでした。子供たちの体力に大人は驚くばかりですが、私たち職員も子供たちからパワーをもらって一緒に楽しく過ごしていきます。(佐久田美佳子)

8月の予定

- 1日(木):園外活動
- 5日(月):園外活動(プール)
- 7日(水):園外活動(海水浴)
- 16日(金):園外活動(夕滝予定)
- 17日(土):園外活動
- 20日(火):園外活動(プール)

※夏休みはたくさんの行事を予定しています。
栄養と十分な睡眠を取って体力をつけましょう。



緑樹会後援会 平成25年度 第1回役員会開催

後援会だより

平成25年度第1回役員会が、去る6月27日(木)緑樹苑会議室にて開催された。

今回から評議員として新たに6名のメンバーが加わり、役員会が行われた。最初に、後援会の與座達男会長から役員へ委嘱状(期間2年間)が交付。その後、会長あいさつがあり、新役員評議員の方々が紹介された。社会福祉法人緑樹会の金城和昌理事長のあいさつの後、後援会について事務局より説明。また、後援会の協力後援行事である「地域交流行事」等についても説明があり、「国際ひやみかち節コンクール」や「緑樹苑地域交流グランドゴルフ大会」等の開催時期等についても話し合いが行われた。

役員会終了後は引き続き懇親会として、定例の「後援会ふれあいパーティー」へ参加。給食センターからの季節の手作りバイキング料理が並び、ビールや泡盛、ノンアルコールビール、ソフトドリンク等を味わいながら、和やかに懇談を深め楽しいひと時を過ごされたようだった。(花城美佐乃)

平成25年度 緑樹会後援会役員

役職	氏名	現職
会長	與座 達男	牧港住宅合名会社取締役
副会長	願 立德	沖縄市国際交流協会会長
"	幸喜 穂乃	沖縄こどもの国職員
評議員	大城 律也	緑樹苑家族会副会長
"	仲宗根 謙治	セイント宝石代表
"	山内 盛芳	沖縄市老人クラブ連合会会長
"	仲村 富吉	沖縄市観光協会会長
"	安慶名 一郎	沖縄市文化協会会長
"	親川 剛	コザ商店街連合会会長
"	島袋 喜孝	沖縄市銀天街商店街振興組合理事長
"	仲村 善孝	コザ信用金庫安慶田支店支店長
顧問	安仁屋 眞昭	琉球王朝音楽保存会会長
"	上里 平三	湛水流伝統保存会会長
"	大城 康彦	こくら台ハートクリニック院長
"	久場 良男	沖縄空手道拳武館館長
監査役	高江洲 昌範	福祉有識者
"	浜川 通	緑樹会常務理事
事務局担当	花城 美佐乃	緑樹会礼楽塾塾長

新人職員フォローアップ研修実施

職員の資質向上を目指して

平成二十五年度新人職員フォローアップ研修が六月十八日(火)緑樹苑会議室で行われた。

平成二十四年度に入社した職員のさらなる資質向上を目的とし、十一人の職員が参加した。講師には、緑樹会の理事でもあるかりゆしエンターテイメント代表取締役社長長の長嶺栄子氏を迎え、「ビジネスマナーフォローアップ」入社一年後の経過を通して、「仕事の棚卸し」では、自分が出来ている部分、まだ出来ていない部分、苦手なもの、得意なもの等について書き出し、グループに分かれて発表。

長嶺氏は「グループ討議で他部署の仕事内容がわかり、情報交換や連携の大切さに気づく」「仕事の棚卸しは気づきである。問題を提起することで気づき、気づきを持つことで改善につながる。改善することによって自分を成長させる。それがスキルアップである。」と講話。

また「半年後の目標」では、半年後に自分をどこまで成長させていきたいか具体的に設定。目標達成のため何をするようにクリアしていくかを発表した。

各自が講師からコメントやアドバイスを受け、「今日をリセットし明日からまた目標に向かって頑張る」と、決意をあらたにした。

(花城美佐乃)

平成二十五年度新人職員フォローアップ研修が六月十八日(火)緑樹苑会議室で行われた。



PHP友の会情報

社会福祉法人緑樹会は平成23年10月から職場内PHP勉強会を実施、またPHPかりゆし友の会の拠点として活動しています。

各PHP友の会・会員並びにPHP活動に、ご関心をお持ちの皆さん

「素直な心」を、日々の生活・仕事に活かしましょう

「素直な心になりましょう。素直な心は、あなたを強く正しく聡明にします」

PHPの夢、わたしの夢



全国PHP友の会
沖縄地区本部 下地恵昇

私は、誰かの笑顔・笑い声に救われることが多い。気が落ち込んでいるとき、すれちがった高齢者の笑顔につられ自分も笑顔に変わり鼻歌を歌っている。仕事先で嫌な思いをして帰宅したとき、迎えてくれる家人の笑顔に癒される。何事にもとらわれず、全てを信じ切って満面の笑顔で近寄ってくるよちよち歩きの幼子に、これでもかと思うくらい崩れた笑顔になって幼子を相手している自分がある。それぞれの場面において、嫌な気分や悩みなどなくなり何事にもとらわれず、ただただ心穏やかに幸せを感じている自分になれる。

私がそうであるように、他の人も誰かの笑顔・笑い声で救われているのではないだろうか。そうだとすれば、私が“会う人・縁ある人”に笑顔で接すれば、相手は笑顔を返してくれる。その笑顔で私は癒され幸せになれる。自分や誰かの癒しのため、幸せのため“笑顔でいられる自分づくり”が私の夢です。“笑顔でいられる自分づくり”のために、毎朝、神棚のご先祖様にお茶をたてながら“怒らない、驕らない、恨まない、あせらない、素直な心で過ごす”と誓っています。

また、PHP運動の基本“素直な心”は、“笑顔でいられる自分づくり”のための“とらわれない心づくりの場”です。私が参加している「沖縄PHPサタデーセミナー友の会」は“行き場所づくり、居場所づくり”をモットーに活動しており、慰問活動で訪れる福祉施設も行き場所の1つです。福祉施設を利用されている高齢者のお父さん・お母さんとの語りあい・笑いあいに、多くを学び、自分づくりを続けています。

第32回PHP友の会全国大会のご案内

みなさまのご参加をお待ちしております。

- 1.開催期日:平成25年10月5日(土)・6日(日)
- 2.開催場所:富山県高岡市 ホテルニューオータニ高岡(Tel:0766-26-1111)
- 3.大会スローガン:梵鐘で世界に響け“素直なこころ”
- 4.開催目的:全国のPHP友の会会員が、一堂に会して交流を深めるとともに友の会への理解を広げ、会員が一人でも多く増えることを願う。

5.スケジュール概要

- (1)10月5日(土)
 - ①第1部 分科会(13:20~14:45)
体験発表3分科会・国際交流1分科会
 - ②第2部 本大会(15:00~17:30)
主催者挨拶・PHP友の会活動報告・分科会報告
PHP思いやり運動からの寄付金贈呈
基調講演:和倉温泉・加賀屋会長 小田禎彦様
 - ③第3部 交流パーティー(18:30~20:30)
- (2)10月6日(日) 観光コース(3つのコース)

8月行事

	苑内行事	礼楽塾17:00～18:00	礼楽塾18:00～19:00	礼楽塾19:00～20:00
1(木)	(は)三板クラブ		民舞サークル	
2(金)	(は)歌会クラブ	介護技術勉強会	琉球史	
3(土)				
4(日)				
5(月)	(は)防災訓練・(特)誕生会		松含流琉球舞踊	
6(火)	(は)手芸クラブ		着付け	
7(水)	(は)誕生会		島言葉	クエーナ
8(木)	防災訓練・(特)誕生会	応急手当法	応急手当法	応急手当法
9(金)	(は)ミニドライブ・(特)誕生会			
10(土)				
11(日)				
12(月)			お茶会	
13(火)	(は)お茶クラブ		三板(さんば)	
14(水)	(は)カラオケクラブ			王府おもろ
15(木)	(は)書道クラブ		民舞サークル	
16(金)	(は)誕生会・(特)誕生会	介護技術勉強会	琉球史	湛水流三線
17(土)	(特)誕生会			
18(日)				
19(月)	ウンケー		松含流琉球舞踊	
20(火)	エイサー・(特)誕生会・(は)ガーデンカフェ		着付け	
21(水)	ワークイ・防災訓練	PHP勉強会	島言葉	クエーナ
22(木)	後援会ふれあいパーティー・(は)書道クラブ			
23(金)	(は)手芸クラブ			
24(土)				
25(日)				
26(月)			お茶会	
27(火)	(は)ミニドライブ・(特)ホーム喫茶		三板(さんば)	
28(水)				王府おもろ
29(木)	(は)カラオケクラブ			
30(金)				湛水流三線
31(土)				

(軽) 軽費老人ホーム、(特) 特別養護老人ホーム、
(は) はいびすかす、(テ) デイサービス

編集後記

あつと言う間に八月号の発行となりました。緑樹苑ではこの時期は地バーリリーや七夕会、遠遊会など夏の行事が盛りだくさんです。また近頃、私の家の近所ではエイサーの太鼓の音が遠くから聞こえてきて夏を感じられるのですが、みなさんの住む地域はどうでしょうか。

ウチナンチュ全体がチムドンするこの時期、暑さに負けずに体調管理に気を付けてちばりましょう！(仲宗根舞華)



感謝録

(平成二十五年六月一日～六月三十日)

暖かいご支援御協力下さいました方々に
紙上より厚く御礼申し上げます。

〈物品の部〉

比嘉 洋子 様
太田 トミ 様 (ご家族)
大浜 永隆 様
友利 ツル子 様 (ご家族)

〈金員の部〉

仲村 徹 様

